

バイオスタウン構想分析DB

[【リンク】奄美市](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km <sup>2</sup> )
47	2011.4.28			鹿児島県	奄美市	49,617	308.15
構想の要約		奄美市は、亜熱帯気候を活かしたサトウキビ生産や島しょ地域を活かした水産業などが盛んであり、バイオマス資源が豊富な地域である。サトウキビ非食用部、生ごみの堆肥化利用の他、木質バイオマスの燃料化や焼酎粕・水産加工残さのメタン発酵などのエネルギー利用に取り組み、バイオマス資源循環型のまちづくりを目指す。					
構想に盛り込まれた事業		①サトウキビ非食用部・生ごみ・刈草・規格外果実等の堆肥化利用プロジェクト ②廃食用油のBDF化利用プロジェクト ③生ごみ・水産加工残さ・焼酎粕・家畜排せつ物・汚泥等のメタン発酵利用プロジェクト ④木質バイオマスの燃料化・炭化利用プロジェクト ⑤資源作物の栽培等による耕作放棄地有効利活用プロジェクト					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど		資源作物	○
農業系廃棄物(廃菌床など)	○	野菜等非食用部	○		
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○		
廃食用油	○	果樹剪定枝	○		
水産加工残さ	○	竹材			
製材工場等残材		その他( )			
建設発生木材	○				
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草	○				
古紙・廃棄紙					
下水汚泥など	○				
その他( )					

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	○
飼料化	○	直接燃焼	○
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他( )		炭化	○
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	○
		その他( )	

バイオスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事
2011.05.09	2011.04.28バイオスタウン構想公表。

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

## バイオマス利活用目標 (バイオマスタウン構想書からコピー)

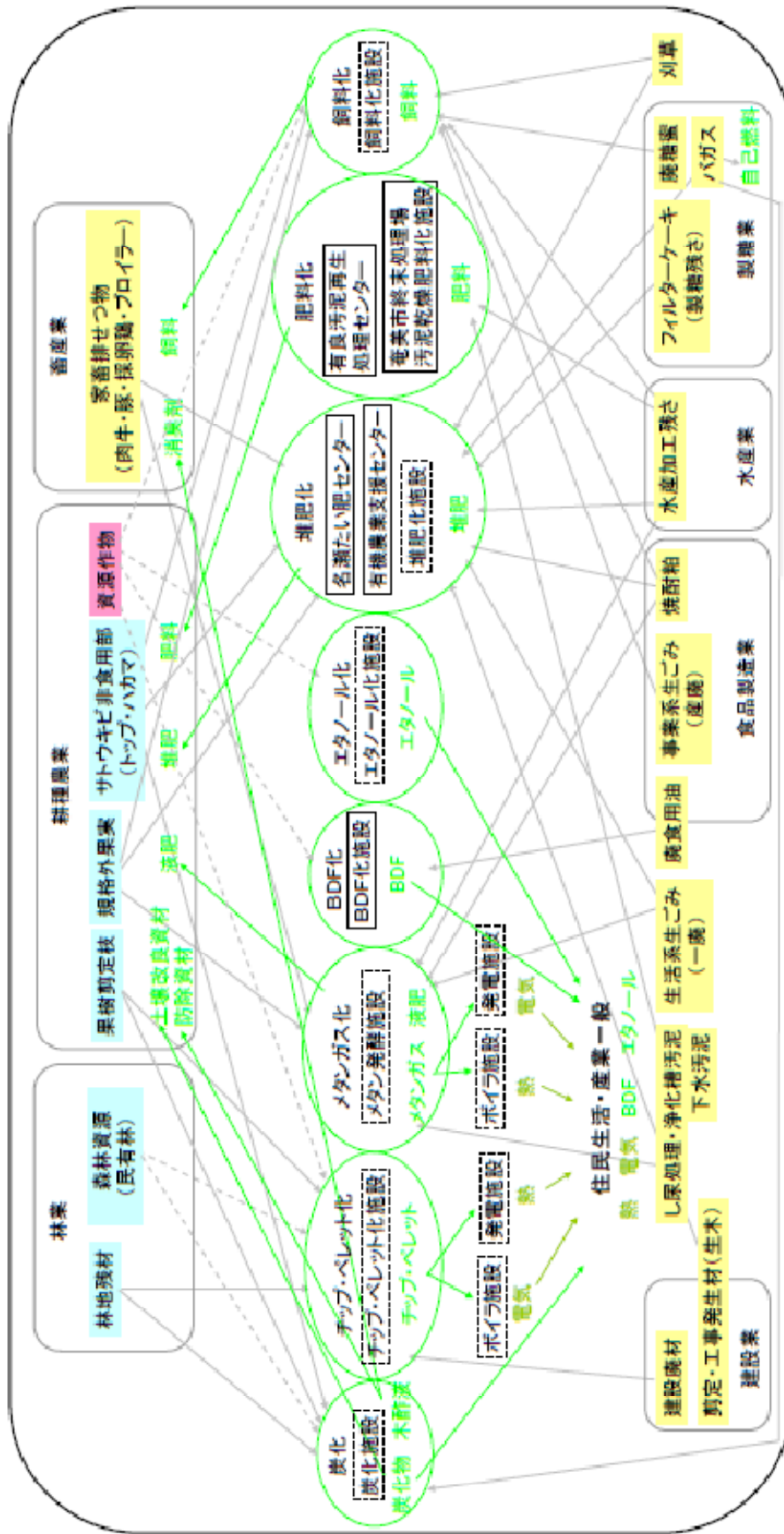
バイオマス	貯存量		変換・処理方法	仕向量		利用・販売	目標 利用率
	湿重量 (t/年)	炭素量 (Gt/年)		湿重量 (t/年)	炭素量 (Gt/年)		
農業物系バイオマス	49,061	6,989.3		46,718	6,434.5		92%
生活系生ごみ (一歳)	2,684	118.8	肥料化・堆肥化・メタン発酵(発電)	1,342	59.3	◎肥料(家庭) ◎堆肥・液肥(農業) ◎メタンガス・電気(所内・近隣施設)	50%
事業系生ごみ (産廃)	328	14.5	飼料化	328	14.5	◎飼料(畜産業)	100%
水産加工残さ	3,105	137.2	肥料化・飼料化・堆肥化・メタン発酵(発電)	3,105	137.2	◎肥料・堆肥(農業) ◎飼料(水産業・畜産業) ◎メタンガス・電気(所内・近隣施設)	100%
焼酎粕	1,271	4.5	堆肥化・メタン発酵(発電)	1,271	4.5	◎堆肥・液肥(農業) ◎飼料(畜産業) ◎メタンガス・電気(所内・近隣施設)	100%
肉牛ふん尿	17,598	685.6	堆肥化・メタン発酵(発電)	17,598	685.6	◎堆肥・液肥(農業) ◎メタンガス・電気(所内・近隣施設)	100%
豚ふん尿	568	18.7	堆肥化・メタン発酵(発電)	568	18.7	◎堆肥・液肥(農業) ◎メタンガス・電気(所内・近隣施設)	100%
提納鶏ふん	1,530	161.1	堆肥化・メタン発酵(発電)	1,530	161.1	◎堆肥・液肥(農業) ◎メタンガス・電気(所内・近隣施設)	100%
ブロイラーふん	10	2.1	堆肥化・メタン発酵(発電)	10	2.1	◎堆肥・液肥(農業) ◎メタンガス・電気(所内・近隣施設)	100%
下水汚泥	2,278	131.2	肥料化・メタン発酵(発電)	2,278	131.2	◎肥料・液肥(農業) ◎メタンガス・電気(所内・近隣施設)	100%
し尿処理・ 浄化槽汚泥	149	8.6	堆肥化	149	8.6	◎堆肥(農業)	100%
廃食用油	473	337.7	BDF化	237	168.8	◎BDF(収集運搬業・公共車両ほか)	50%
建設廃材	3,823	1,683.3	チップ・ペレット化・発電	3,058	1,348.6	◎燃料(農業ハウス・農林水産物加工・ 公共等施設・家庭・発電施設ほか) ◎電気(電気事業)	80%
剪定・工事発生 木(生木)	2,383	618.8	チップ・オガ粉化	2,383	618.8	◎堆肥副資材(畜産業・農業) ◎法面吹付材(土木工事)	100%
刈草	165	47.2	飼料化・堆肥化	165	47.2	◎飼料・堆肥(畜産業・農業)	100%
パガス	9,659	2,291.3	燃料化・堆肥化・炭化	9,659	2,291.3	◎燃料(製糖業) ◎堆肥(農業) ◎草炭(畜産業・農業ほか)	100%
フィルターケー キ(製糖残さ)	1,883	308.1	堆肥化	1,883	308.1	◎堆肥(農業)	100%
農機室	1,144	429.8	飼料化	1,144	429.8	◎飼料(畜産業)	100%
未利用バイオマス	14,297	2827.7		5,750	1132.5		40%
サトウキビトッ プ(構頭部)	5,850	478.5	飼料化・堆肥化・炭化	2,340	191.4	◎飼料・堆肥(畜産業・農業) ◎草炭(畜産業・農業ほか)	40%
サトウキビハカ マ(茎皮部)	1,850	677.9	堆肥化・炭化	780	271.2	◎堆肥(農業) ◎草炭(畜産業・農業ほか)	40%
規格外果実	53	2.3	堆肥化・メタン発酵(発電)	53	2.3	◎堆肥・液肥(農業) ◎飼料(畜産業) ◎メタンガス・電気(所内・近隣施設)	100%
農機室定枝	1,783	461.8	チップ・ペレット化・発電・炭化	713	184.7	◎燃料(農業ハウス・農林水産物加工・ 公共等施設・家庭・発電施設ほか) ◎電気(電気事業) ◎炭(燃料・土壌改良資材) ◎木酢液(土壌改良剤・農業用防除 剤・消臭剤)	40%
林地残材	4,661	1,207.2	チップ・ペレット化・発電・炭化	1,864	482.9	◎燃料(農業ハウス・農林水産物加工・ 公共等施設・家庭・発電施設ほか) ◎電気(電気事業) ◎炭(燃料・土壌改良資材) ◎木酢液(土壌改良剤・農業用防除 剤・消臭剤)	40%
森林資源(民 有林)	-	-	チップ・ペレット化・発電・炭化	-	-	◎燃料(農業ハウス・農林水産物加工・ 公共等施設・家庭・発電施設ほか) ◎電気(電気事業) ◎炭(燃料・土壌改良資材) ◎木酢液(土壌改良剤・農業用防除 剤・消臭剤)	-
資源作物		耕作放棄地 221.1ha	飼料化・燃料(エタノール・BDF・固形燃料)化		耕作放棄地 110.6ha	◎飼料(畜産業) ◎エタノール(車両用燃料ほか) ◎BDF(収集運搬業・公共車両ほか) ◎燃料(農業ハウス・農林水産物加工・ 公共等施設・家庭・発電施設ほか)	耕作放棄地の 燃費

農業物系・未利用バイオマス貯存量：H21年度地域における環境バイオマス総合対策調査（九州地域調査事業）奄美市バイオマス  
実地調査報告より  
貯存量、仕向量の湿重量「t/年」：小数点第1位を四捨五入、炭素量「Gt/年」：小数点第2位を四捨五入  
利用率：炭素量ベースで算出

# バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)

## ■ 奄美市バイオマスタウン構想の全体イメージ



- 廃棄物系バイオマス
  - 未利用バイオマス
  - 資源作物
  - 既存施設
  - 新規施設
- バイオマス資源の仕向け先  
 - - - バイオマス資源の仕向け先(今後稼働)  
 → バイオマス資源製品の仕向け先

実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)